



新世紀の幕開けにあたって

理事長 羽間 平安

新世紀という百年に一度の佳節を迎えた喜びを、皆さまと共に分かち合いたいと存じます。この新世紀に関西大学が大いなる飛躍を遂げるために、教職員をはじめとする関係者の総力を結集して、力強く、そして着実に前進をしていきたい。年頭からこの思いは募る一方であります。

新世紀は「ITの時代」「グローバル化の時代」などといわれていますが、中には残念ながら「大学の冬」の時代」という言葉も見受けられます。

大学を取り巻く社会情勢は決して明るいものばかりではありません。しかし困難な状況の中には必ず好機があるというのが、私の学生時代また長い社会生活で得た教訓であります。無策と独善に陥ることなく真の努力は必ず勝機をもたらすと信じています。少子高齢化が進む一方で、大学は社会のニーズに答え、教育・研究を中心とするあらゆる大学の機能を質的に向上させていかなければなりません。

幸い関西大学は、多くの優秀な教授陣のもと、質の高い教育・研究活動が展開されており、その社会的評価も高いものがあります。しかしながら、これに安住することなく、より特色ある卓越した教育・研究活動の展開を追求していく姿勢が求められます。

さらに、学生諸君の満足感を高めるためには、キャンパス・アメニティーの整備・充実にも目を向ける必要があります。心から満足してもらえるようなキャンパスづくりと環境整備を着実に進めてまいりたいと存じます。

大学進学を希望する受験生からは関西大学で学ぶことを熱望する「望まれる関大」、入学した学生諸君には勉学に、また課外活動に充実した学生生活を送ってもらえる「元氣な関大」、そして卒業生には、自信と誇りをもって活躍していただき、社会から「愛される関大」であって欲しいと強く願っております。

十九世紀に創立された関西大学は、二十世紀の荒波を乗り越え、今こうして三世紀にわたる歴史を刻もうとしております。この歴史の重みを厳粛に受け止め、先人の偉業を真摯に受け継ぎ、志を高く持って力強く前進していくことが私どもに課せられた使命であります。

今年も辛巳（かのとみ）の年です。辛は、辛抱強く、因習を捨てて新しくすることのこと、巳は吉をよび、縁起のよい智慧のミーさんで、長い冬眠から覚めて、脱皮を繰り返しながら新芽・新生児を育てる意味だと聞いております。

新千年紀出発の年を迎え、私達は巳年にあやかり、「燦たる理想」を仰ぎつつ、全力を尽くして取り組んでまいらねばなりません。

本年よりさらに五年後には、創立百二十周年という大きな年輪その佳節を迎えます。関西大学の存在を内外に強く誇示し、さらなる飛躍への契機とすべく、大学の総力をあげて早々に準備に取りかかりたいと思っております。

関西大学の主役は何と言っても三万人の学生諸君であります。「学の実化」と「潑刺の精神」で、この新世紀における大いなる飛躍を共に誓い合いたいと存じます。

HEADLINE

8	4	3	2
面	面	面	面
リードセンター申し込み案内	平成12年関西大学主要ニュース特集座談会「21世紀の大学像を展望する」	協定を締結	工学部第一実験棟で居ながら曳屋免震化工事を実施 ゲッティンゲン大学と学生交流



九月に米国ホストンを旅し、あふれる新鮮な感動を覚えた。それは、空港もホテルも、あらゆる場所のドアが同じ設計思想で貫かれていることだった。どこへ行っても「プル」側は握りやすい突出した形、「プッシュ」側は押しやすい平らな形に統一されているのである。ドアの前で押すのか引くのかと迷うこともなく、人の流れも自然と二方向に整っていた。人とモノとの関係がうまく作られている例である。十一月には、横浜でパーソナルロボット博覧会「ロボデックス2000」が開催された。「人とロボットとの共存」をテーマに最先端の製品と技術が展示された世界初の展覧会は、新世紀産業の息吹を感じさせるものだった。かつて経験したことのない少子高齢化社会を控え、バリバリが強調される昨今、人とモノとの関係性をどう築くかはますます重要な問題となるに違いない。それは、人とロボットとの関係についても同様である。日常生活にロボットが登場する日も遠くない。そんな予感の中、二十一世紀の幕開けである。(川上智子)

平成12年(2000年) 関西大学主要ニュース

- 【1月】
 - ◇文学部が4月から、8学科の他にインターディPARTMENTと名づけたコース・副専攻を開設することを決定 (第285号)
 - ◇商学部で成績優秀者の公表・表彰制度を制定 (第285号)
- 【4月】
 - ◇既存の学部と同等の組織として、外国語教育研究機構が発足 (第280号)
 - ◇法科大学院構想に関する法学教育シンポジウムを開催 (第281号)
 - ◇全学共通教育推進機構が発足 (第280号)
 - ◇大学院文学研究科に外国語教育専攻(修士課程)を、総合情報学研究科総合情報学専攻に博士課程後期課程を開設 (第277号)
- 【5月】
 - ◇第7回高槻キャンパス祭を開催 (第283号)
- 【6月】
 - ◇法学研究所等施設(仮称)の起工式を挙行 (第283号)
- 【7月】
 - ◇新大学院棟「尚文館」が竣工(写真真) (第284号)
- 【8月】
 - ◇ゲッティンゲン大学の協力を得



初めて「ドイツ語セミナー」を開催 (第282号)

【9月】
◇学長選挙が行われ、第37代学長に永田眞三郎法学部教授を選出 (第284号)

【10月】
◇臨時評議員会で任期満了に伴う役員選任が行われ、理事長に羽間平安氏を、専務理事に森本清一郎氏を選任 (第284号)

◇関西大学とウェプスター大学との共同学位プログラムに関する協定について記者会見を実施 (第285号)

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを



全講義科目・外国語科目を対象に実施 (第285号)

◇ゲッティンゲン大学と「学生交流に関する覚書」を調印 (第285号)

◇平成13年度から、大学院博士課程前期課程において、新たに「3年コース」の長期在学制度を実施 (第285号)

◇関西野球部が関西学生六大学秋季リーグ戦で優勝 (第285号)

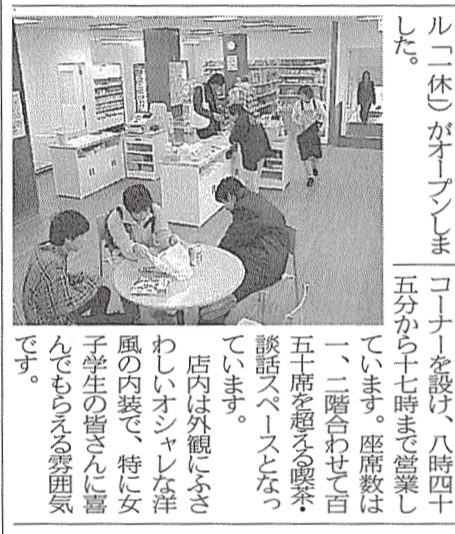
◇スキー競技部・ハンドボール女子(15年ぶり)・水上競技部(女子6年ぶり、男子2年ぶり)が1部昇格 (第281・283・284号)

◇学生による授業評価アンケートを

大学春・秋季リーグ戦で4連覇を達成 (第282・286号)

- 馬術部の芦川創一(工4)が、全関西学生馬術大会総合馬術競技(Mクラス)で連覇を達成 (第282号)
- 第2部柔道部の市場大士(2文1)が西日本二部柔道大会で優勝 (第283号)
- 関西学生陸上対校選手権大会で、陸上競技部の中川周(工3)が走り高跳びで、また、本田正法(社4)が三段跳びとともに優勝 (第283号)
- 相撲部の日高博明(法4)が西日本個人体重別選手権で優勝 (第284号)
- 西日本大学対抗選手権大会で、自転車部の吉井淳(情2)が4km速度競争で、川添綾子(社3)が女子3000mインディヴィデュアルペリッシュで、また、吉井淳・松村友和(商2)組がタンデム1kmタイム・トライアルでそれぞれ優勝 (第284号)
- 軟式野球部が関西学生六大学秋季リーグ戦で優勝 (第285号)
- スキー競技部・ハンドボール女子(15年ぶり)・水上競技部(女子6年ぶり、男子2年ぶり)が1部昇格 (第281・283・284号)

*項目の末尾の数字は、「関西大学通信」に掲載した号数である。



生協の新店舗「二休」がオープン (第285号)

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを



熱戦を展開したソフトボール大会 (第285号)

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

学生寮入寮者 募集

【募集人員】
男子・女子学生とも、掲
示を参照してください。
【入寮期間】
平成十三年度(平成十三年
四月一日)から、共同生活
並びに寮自治活動に対して
積極的に関わる意思を持つ
者、地理的に、秀麗寮
は問わないが、北寮寮につ
いては、通学困難な地域
に在住している者、または
住宅に關して特に事情を有
する者とする。
【入寮料】
学生寮生員費(寮費)として、
秀麗寮、北寮寮では、在
寮期間中に、日本心理學
心理學會第4回大会に
おいて、社会学部林直保
氏に對して、日本心理學
子専任講師が、日本心理學

日本心理学会研究奨励賞 林専任講師(社会学部)が受賞

平成十一年十一月六日から八日にかけて京都大学において開催された日本心理學會第4回大会に、社会学部林直保氏が、日本心理學子専任講師として、研究奨励賞を受賞された。受賞は、前年度「心理学研究」に掲載された論文「利他性」が、利他性という観点から、利他性の説明を試みたものである。

退職記念最終講義のお知らせ

学 部	氏 名	日 時	場 所	テ ー マ
社 会	神谷 国弘	1月13日(出) 16:20	第3学舎 301教室	21世紀における都市計画・都市建設のモデルとしての中世北歐都市
総合情報	三宅 一郎	1月15日(月) 10:40	高槻キャンパス TB206教室	選挙制度と投票行動：合理モデルと社会心理学モデル
工	鉄川 精	1月11日(木) 16:20	第4学舎 101教室	環境保全のための(生)産者と土木工学・環境工学の融合
〃	薬師寺正雄	1月12日(金) 13:00	第4学舎3階	50年の研究生活を顧みて
〃	徳山 泰	2月24日(出) 14:00	第4学舎3階	関西大学の40年を顧みて
〃	吉川 和広	3月8日(木) 13:30	第4学舎 102教室	21世紀の国土づくりと計画パラダイム



建築は、まず移

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

工学部第1実験棟 建物8m移動し 免震装置を取り付け 曳屋免震化工事を公開

十一月十六日、千里山キャンパス工学部第一実験棟(鉄筋コンクリート造四階建て、延べ床面積千二百七十七平方メートル)において、免震装置を取り付けるための免震工事が公開された。この工事は、まず移築工事を完了させた後、免震装置を取り付ける。免震装置は、地震発生時に建物全体が約八センチメートル移動し、免震装置が建物全体を支える。免震装置は、地震発生時に建物全体を支える。免震装置は、地震発生時に建物全体を支える。

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

【11月】
◇学生による授業評価アンケートを

関心に応えてくれる授業を

大学教育の可能性

山本 本日は忙しい中お集まりいただきありがとうございます。二十一世紀の大学教育をどう見ますか。二十一世紀の大学教育をどう見ますか。二十一世紀の大学教育をどう見ますか。



新井 泰彦先生

新井 最近では、大学への進学率も上がり、また少子化のなかで、学生が非常に少ないという状況が、二十一世紀にはある。この時代の大学教育は、これまでとは異なるものがある。この時代の大学教育は、これまでとは異なるものがある。この時代の大学教育は、これまでとは異なるものがある。

多様化していると思います。そんな中で強くなるのは、学生はいろんなことを考えているから、それをその学生自身が表現していかない、思

西田 大学に入っていくと、感じたのは、先方と私たちが学生の距離が遠い感じがした。それに当初、学生が感じたことを聞かずに、お互いに顔見知りになり、お互いのことを知る機会が、出なかった。私の顔を知らないから、出なかった。私の顔を知らないから、出なかった。私の顔を知らないから、出なかった。

田中 学生が、どのように考えているか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。

飯田 先生が、どのように考えているか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。

山本 先生が、どのように考えているか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。

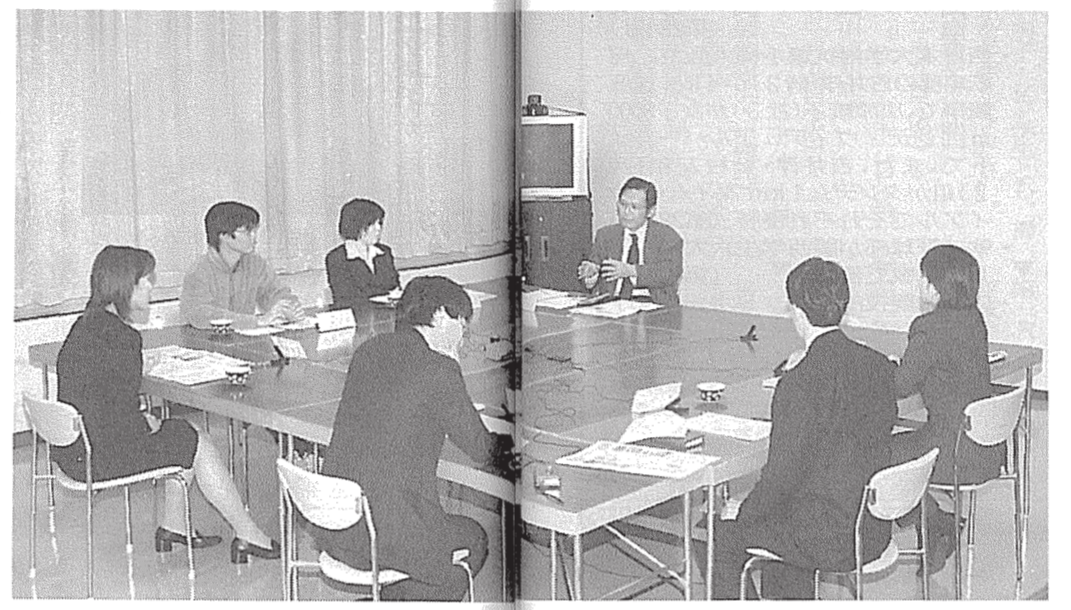
山本 先生が、どのように考えているか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。

21世紀の大学像を

展望する

座談会

平成12年11月24日(金)実施 (関西大学会館 第3会議室)

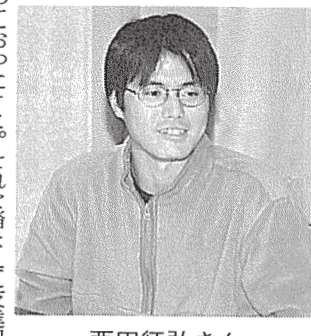


学生	西田 征弘	学部4年次生
学生	近藤 亜紀子	大学院前期課程
教育職員	川上 智子	専任講師
教育職員	新井 泰彦	工教授
事務職員	飯田 実	秘書
事務職員	堀田 有香	文庫室
司会	山本 冬彦	社会副委員長(教授)

答案、なぜ返してもらえぬ

授業の可能性

西田 僕は人数の多い授業は、少人数でやりたいとは思いません。少人数でやりたいとは思いません。少人数でやりたいとは思いません。少人数でやりたいとは思いません。少人数でやりたいとは思いません。



西田 征弘さん

ただ、最近は何とも思わなくなりました。大学に入った頃、不思議だったのは、なぜ試験の答案が返ってこないのか、という事です。他も、授業の時に書かれた「コミュニケーション・カード」の使い方が、変な生徒もいるんですよ。

ただ、最近は何とも思わなくなりました。大学に入った頃、不思議だったのは、なぜ試験の答案が返ってこないのか、という事です。他も、授業の時に書かれた「コミュニケーション・カード」の使い方が、変な生徒もいるんですよ。

ただ、最近は何とも思わなくなりました。大学に入った頃、不思議だったのは、なぜ試験の答案が返ってこないのか、という事です。他も、授業の時に書かれた「コミュニケーション・カード」の使い方が、変な生徒もいるんですよ。

ただ、最近は何とも思わなくなりました。大学に入った頃、不思議だったのは、なぜ試験の答案が返ってこないのか、という事です。他も、授業の時に書かれた「コミュニケーション・カード」の使い方が、変な生徒もいるんですよ。

ただ、最近は何とも思わなくなりました。大学に入った頃、不思議だったのは、なぜ試験の答案が返ってこないのか、という事です。他も、授業の時に書かれた「コミュニケーション・カード」の使い方が、変な生徒もいるんですよ。

ただ、最近は何とも思わなくなりました。大学に入った頃、不思議だったのは、なぜ試験の答案が返ってこないのか、という事です。他も、授業の時に書かれた「コミュニケーション・カード」の使い方が、変な生徒もいるんですよ。

ただ、最近は何とも思わなくなりました。大学に入った頃、不思議だったのは、なぜ試験の答案が返ってこないのか、という事です。他も、授業の時に書かれた「コミュニケーション・カード」の使い方が、変な生徒もいるんですよ。

講義要項もすべてネット上で

目的意識をもった学生が増える

田中 先生が、どのように考えているか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。

田中 先生が、どのように考えているか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。

田中 先生が、どのように考えているか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。

田中 先生が、どのように考えているか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。その中で、学生が何を求めているのか、という事は、事務職員の皆さんも、同じように考えている。

少人数制の授業なら積極参加

学生と教員との「コミュニケーション」

山本 コミュニケーションのツール、例えばネットや、むしろチャットなどを使って、授業の前後で、お互いの意見を交換する。授業の前後で、お互いの意見を交換する。授業の前後で、お互いの意見を交換する。

山本 コミュニケーションのツール、例えばネットや、むしろチャットなどを使って、授業の前後で、お互いの意見を交換する。授業の前後で、お互いの意見を交換する。授業の前後で、お互いの意見を交換する。

山本 コミュニケーションのツール、例えばネットや、むしろチャットなどを使って、授業の前後で、お互いの意見を交換する。授業の前後で、お互いの意見を交換する。授業の前後で、お互いの意見を交換する。

山本 コミュニケーションのツール、例えばネットや、むしろチャットなどを使って、授業の前後で、お互いの意見を交換する。授業の前後で、お互いの意見を交換する。授業の前後で、お互いの意見を交換する。



山本冬彦先生

最近、僕が卒論を書きながら考えたことは、やはり受験勉強の延長で大学の教育を受けているところから、発想がなかなか出てこない。発想がなかなか出てこない。発想がなかなか出てこない。

最近、僕が卒論を書きながら考えたことは、やはり受験勉強の延長で大学の教育を受けているところから、発想がなかなか出てこない。発想がなかなか出てこない。発想がなかなか出てこない。

最近、僕が卒論を書きながら考えたことは、やはり受験勉強の延長で大学の教育を受けているところから、発想がなかなか出てこない。発想がなかなか出てこない。発想がなかなか出てこない。



スキー部メンバー

試験に備えては結構勉強しているが、受験勉強の延長で大学の教育を受けているところから、発想がなかなか出てこない。発想がなかなか出てこない。発想がなかなか出てこない。

試験に備えては結構勉強しているが、受験勉強の延長で大学の教育を受けているところから、発想がなかなか出てこない。発想がなかなか出てこない。発想がなかなか出てこない。

地域の人と交流する中で学ぶ

大学と大学外の人たちの連携

山本 そうなると、大学の正規の授業の改善とか、それだけでなく、大学と大学外の人たちの連携。大学と大学外の人たちの連携。大学と大学外の人たちの連携。

山本 そうなると、大学の正規の授業の改善とか、それだけでなく、大学と大学外の人たちの連携。大学と大学外の人たちの連携。大学と大学外の人たちの連携。

山本 そうなると、大学の正規の授業の改善とか、それだけでなく、大学と大学外の人たちの連携。大学と大学外の人たちの連携。大学と大学外の人たちの連携。



川上智子先生

飯田 なかなか先方もお忙しいので、細かい学生と密なコミュニケーションを、私は大事にしています。私は大事にしています。私は大事にしています。

飯田 なかなか先方もお忙しいので、細かい学生と密なコミュニケーションを、私は大事にしています。私は大事にしています。私は大事にしています。

飯田 なかなか先方もお忙しいので、細かい学生と密なコミュニケーションを、私は大事にしています。私は大事にしています。私は大事にしています。

大学どうしの連携



近藤 紀子さん

近藤 紀子 近藤 紀子さん 近藤 紀子さん 近藤 紀子さん

多彩な人の群れ、活力源

生活に密着した大学

近藤 これ関西大学に限らずと... 多彩な人の群れ、活力源



堀田 有香さん

堀田 有香さん 堀田 有香さん

「伸びやかな」校風培おう

将来の関大像

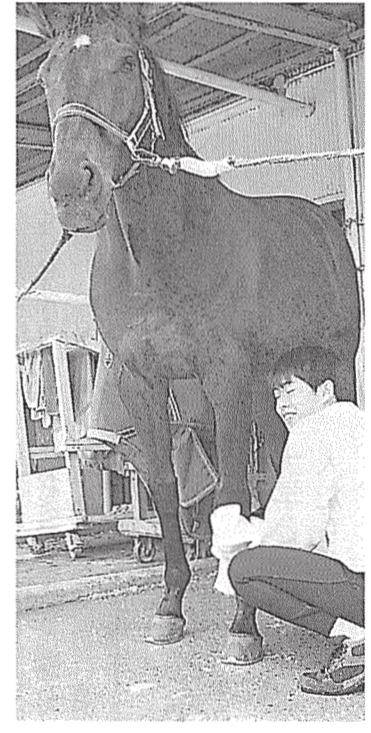
山本 最後に関西大学の将来という... 伸びやかな校風培おう



新井 いまお話ししたい中で、本...

AO入試の充実を

山本 次に、入試の問題について少し... AO入試の充実を



新井 いまお話ししたい中で、本...

精神的なつながりの中で、何か大きな... 伸びやかな校風培おう



新井 いまお話ししたい中で、本...

で、教育・研究と学問というものが本... 伸びやかな校風培おう

「自己の再確認」をテーマに 経商合同ゼミナール大会を開催

第三十回経商合同ゼミ 運営の下、経済学部八... 自己の再確認をテーマに

大会は例年と異なり、ゼミ... 自己の再確認をテーマに

今年もまた新年会を... 自己の再確認をテーマに

今年もまた新年会を... 自己の再確認をテーマに

今年もまた新年会を... 自己の再確認をテーマに

今年もまた新年会を... 自己の再確認をテーマに

今年もまた新年会を... 自己の再確認をテーマに

今年もまた新年会を... 自己の再確認をテーマに

今年もまた新年会を... 自己の再確認をテーマに

今年もまた新年会を... 自己の再確認をテーマに

関西学生対校 陸上競技大会で2位

陸上競技部 陸上競技部は、昨年度の優勝を... 関西学生対校

陸上競技部 陸上競技部は、昨年度の優勝を... 関西学生対校

陸上競技部 陸上競技部は、昨年度の優勝を... 関西学生対校

陸上競技部 陸上競技部は、昨年度の優勝を... 関西学生対校

陸上競技部 陸上競技部は、昨年度の優勝を... 関西学生対校

陸上競技部 陸上競技部は、昨年度の優勝を... 関西学生対校

陸上競技部 陸上競技部は、昨年度の優勝を... 関西学生対校

陸上競技部 陸上競技部は、昨年度の優勝を... 関西学生対校

陸上競技部 陸上競技部は、昨年度の優勝を... 関西学生対校

陸上競技部 陸上競技部は、昨年度の優勝を... 関西学生対校

小学生と交流会



小学生と交流会の様子

小学生と交流会 十一月十日、レスリング部... 小学生と交流会

小学生と交流会 十一月十日、レスリング部... 小学生と交流会

小学生と交流会 十一月十日、レスリング部... 小学生と交流会

小学生と交流会 十一月十日、レスリング部... 小学生と交流会

小学生と交流会 十一月十日、レスリング部... 小学生と交流会

小学生と交流会 十一月十日、レスリング部... 小学生と交流会

小学生と交流会 十一月十日、レスリング部... 小学生と交流会

冬期スポーツセミナー「スキー」

冬期スポーツセミナー「スキー」 参加者募集

冬期スポーツセミナー「スキー」 参加者募集

冬期スポーツセミナー「スキー」 参加者募集

冬期スポーツセミナー「スキー」 参加者募集

冬期スポーツセミナー「スキー」 参加者募集

冬期スポーツセミナー「スキー」 参加者募集

冬期スポーツセミナー「スキー」 参加者募集

冬期スポーツセミナー「スキー」 参加者募集

参加者募集

参加者募集 参加者募集

参加者募集 参加者募集

参加者募集 参加者募集

参加者募集 参加者募集

参加者募集 参加者募集

参加者募集 参加者募集

参加者募集 参加者募集

参加者募集 参加者募集

私の好きな本

私の好きな本 芝井 敬司

私の好きな本 芝井 敬司

私の好きな本 芝井 敬司

私の好きな本 芝井 敬司

私の好きな本 芝井 敬司

私の好きな本 芝井 敬司

私の好きな本 芝井 敬司

私の好きな本 芝井 敬司

新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

新刊紹介 新刊紹介

